



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月30日

上場会社名 さくらインターネット株式会社

上場取引所 東

コード番号 3778 URL <https://www.sakura.ad.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (氏名) 田中 邦裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川田 正貴

TEL 06-6476-8790

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,343	3.5	249	42.8	172	54.3	175	29.1
2023年3月期第2四半期	9,989	3.4	436	120.6	377	192.6	247	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 336百万円 (30.7%) 2023年3月期第2四半期 257百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	4.91	
2023年3月期第2四半期	6.76	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	27,248	8,889	32.0
2023年3月期	26,256	8,486	31.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 8,713百万円 2023年3月期 8,348百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.50	3.50
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	10.6	1,450	32.7	1,300	34.6	850	27.5	23.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年7月7日に譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行いました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、この影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	37,620,700 株	2023年3月期	37,620,700 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,911,815 株	2023年3月期	1,958,144 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	35,684,328 株	2023年3月期2Q	36,538,166 株

(注) 当社は、「株式給付信託(J-ESOP)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている今後の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2023年10月30日(月)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気の緩やかな回復が続くことが期待されますが、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある状況となっております。

当社グループの属するクラウド・インターネットインフラ市場は、デジタルトランスフォーメーションが進むなか、すべての企業で第3のプラットフォーム（クラウド、モビリティ、ビッグデータ、ソーシャル技術）の利用が加速し、企業ITインフラのクラウドへの移行の本格化が予想されており、当社グループの属する市場は、国産パブリッククラウドへの期待も高まっているなかで、今後も拡大が継続すると見込んでおります。

こうした状況のもと、当社グループはシステムインテグレーションから開発、インターネットインフラサービスの提供、保守、運用、お客様サポート等をグループ内においてワンストップで提供することで、お客様の「やりたいこと」の実現を支援することを目指しております。現在の48万を超える顧客と新たな顧客にとってのカスタマーサクセスの実現に注力することで、今後も高い市場成長が見込まれるクラウドサービスの拡大に注力しております。

売上高につきましては、クラウドサービス売上が順調に増加したこと等により、10,343,168千円（前年同期比3.5%増）となりました。

営業利益につきましては、売上高の増加がありましたが、中長期の成長に向けた人材投資やマーケティング強化にかかる費用の増加、原油価格高騰による電力費や円安の影響によるドメイン取得費の増加等により、249,492千円（前年同期比42.8%減）となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少などにより、172,680千円（前年同期比54.3%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益の計上がありましたが、経常利益の減少などにより、175,138千円（前年同期比29.1%減）となりました。

サービスカテゴリー別の売上状況は以下のとおりです。

## ① クラウドサービス

さくらのクラウド、さくらのVPSの売上が順調に推移したこと等から、クラウドサービスの売上高は6,248,620千円（前年同期比7.9%増）となりました。

## ② 物理基盤サービス

他サービスへの移行や解約等により、物理基盤サービスの売上高は1,787,851千円（前年同期比3.1%減）となりました。

## ③ その他サービス

グループ会社売上の減少等により、その他サービスの売上高は2,306,696千円（前年同期比2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ992,790千円増加し、27,248,899千円(前連結会計年度末比3.8%増)となりました。主な要因は、サービス機材調達による有形固定資産の増加、投資先が上場したことに伴い時価評価の対象となったことによる投資有価証券の増加等によるものです。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ589,428千円増加し、18,359,399千円(前連結会計年度末比3.3%増)となりました。主な要因は、サービス機材に係るリース債務の増加等によるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ403,361千円増加し、8,889,500千円(前連結会計年度末比4.8%増)となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、一部のグループ会社業績が予想を下回りましたが、連結の売上高、営業利益、経常利益が概ね予想の範囲内で進捗したなかで、株式会社ABEJAの新規上場に伴い保有株式の一部を売却して投資有価証券売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益が予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、高い成長を目指す当初計画の達成に向けて引き続き人材採用や営業・マーケティングの強化を図る中で、GPUクラウドサービスの今期業績への影響や、グループ会社の業績見通し等を精査中であり、現時点では、2023年4月27日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想を据え置くことといたしました。

なお、今後の業績動向に応じて、業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,810,628	4,483,819
売掛金	2,392,419	2,269,628
商品及び製品	13,384	14,330
貯蔵品	526,641	631,444
その他	1,201,459	1,403,173
貸倒引当金	△13,545	△14,470
流動資産合計	8,930,987	8,787,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,899,139	6,628,811
工具、器具及び備品（純額）	1,981,395	2,064,167
リース資産（純額）	5,176,950	6,117,077
その他（純額）	658,617	658,588
有形固定資産合計	14,716,102	15,468,644
無形固定資産		
その他	508,025	486,917
無形固定資産合計	508,025	486,917
投資その他の資産		
その他	2,106,718	2,511,016
貸倒引当金	△5,724	△5,604
投資その他の資産合計	2,100,994	2,505,411
固定資産合計	17,325,122	18,460,973
資産合計	26,256,109	27,248,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	917,034	888,208
短期借入金	320,000	410,000
1年内返済予定の長期借入金	813,183	802,785
未払法人税等	230,986	163,555
前受金	4,864,278	4,877,176
賞与引当金	390,795	427,644
役員賞与引当金	6,750	—
その他	2,297,485	2,432,487
流動負債合計	9,840,514	10,001,857
固定負債		
長期借入金	2,662,253	2,269,861
リース債務	4,537,003	5,356,094
資産除去債務	680,274	681,705
株式給付引当金	28,666	43,861
その他	21,258	6,019
固定負債合計	7,929,456	8,357,541
負債合計	17,769,970	18,359,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,256,921	2,256,921
資本剰余金	1,378,747	1,481,332
利益剰余金	5,847,035	5,896,396
自己株式	△1,145,475	△1,118,373
株主資本合計	8,337,228	8,516,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,632	185,648
為替換算調整勘定	7,024	11,373
繰延ヘッジ損益	△175	39
その他の包括利益累計額合計	11,482	197,061
非支配株主持分	137,428	176,163
純資産合計	8,486,139	8,889,500
負債純資産合計	26,256,109	27,248,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	9,989,816	10,343,168
売上原価	7,489,731	7,703,923
売上総利益	2,500,085	2,639,245
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	1,111	1,258
給料及び手当	607,807	695,959
賞与引当金繰入額	134,420	155,495
その他	1,320,271	1,537,039
販売費及び一般管理費合計	2,063,610	2,389,752
営業利益	436,474	249,492
営業外収益		
受取利息	20	20
持分法による投資利益	7,034	—
貸倒引当金戻入額	904	454
暗号資産売却益	8,759	—
受取出向料	9,827	10,641
その他	18,219	28,536
営業外収益合計	44,767	39,653
営業外費用		
支払利息	78,093	84,163
持分法による投資損失	—	6,292
その他	25,621	26,009
営業外費用合計	103,715	116,465
経常利益	377,525	172,680
特別利益		
固定資産売却益	1,759	—
投資有価証券売却益	—	61,318
特別利益合計	1,759	61,318
特別損失		
固定資産除却損	4,049	1,334
リース解約損	1,314	114
特別損失合計	5,363	1,449
税金等調整前四半期純利益	373,922	232,548
法人税、住民税及び事業税	66,987	130,872
法人税等調整額	63,607	△49,372
法人税等合計	130,595	81,500
四半期純利益	243,327	151,047
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△3,687	△24,091
親会社株主に帰属する四半期純利益	247,014	175,138



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	243,327	151,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	174,760
繰延ヘッジ損益	—	214
為替換算調整勘定	5,575	4,348
持分法適用会社に対する持分相当額	8,577	6,255
その他の包括利益合計	14,205	185,579
四半期包括利益	257,532	336,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,220	360,718
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,687	△24,091

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。